

# 光星 きょう準々決勝



キャッチボールに汗を流す八学光星の選手たち=26日、兵庫県西宮市の津門中央公園野球場

# 4強へ「臆することなく」

選抜高校野球大会で8強入りを決めた東北地区代表の八学光星は27日、準々決勝で東海地区代表の中京大中京(愛知)と対戦する。26日は兵庫県西宮市の津門中央公園野球場で約2時間の練習に汗を流し、仕上げに入った。

冒頭のキャッチボールは、走者を塁間で挟む動きを取り入れながら実施。その後は打撃練習に時間を充て、指導陣から「今みたいにシャープなスイングで」「体の切れを出して」などといった言葉を受けながら、力強い打球を次々と飛ばしていた。

仲井宗基監督は練習後の取材に「臆することなく、がっぷり組んで試合したい。諦めない粘り強さみたいなものが最後まで出ればいい」と話していた。

(千葉達也)

## マチニワでPV

八戸市は27日午前8時半から、選抜高校野球大会の準々決勝第1試合、八戸学院光星―中京大中京(愛知)戦のハイブリックビューイング(PV)を市中心街のマチニワで行う。入場無料。席数は最大90席で、超過した場合は立ち見となる。